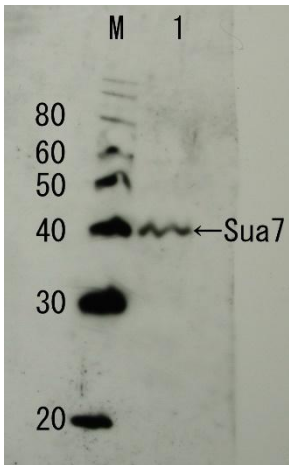


抗 Sua7 / TFIIB (*S. cerevisiae*) 抗体、ウサギ抗血清、ChIP grade

商品コード	62-009
容量	100 µl
保存	-20 °C 凍結融解を避ける
濃度	N/A
バッファー	0.1%アジ化ナトリウム添加
純度	ウサギ抗血清
抗原	組換え体全長 Sua 7 タンパク質 (1-346 aa)
アイソタイプ	ウサギ IgG
反応性	<i>S. cerevisiae</i> Sua7 タンパク質
アプリケーション	1. ウェスタンブロット (1/1,000-1/5,000) 2. 免疫沈降 3. Chromatin Immuno-Precipitation (ChIP) 4. ELISA
背景	基本転写因子 TFIIB は、TATA ボックス結合タンパク質 (TBP) の DNA 結合を安定化するとともに、それ自身が構造変化を起こすことにより、直接 DNA に結合する性質を持つ。また N 末端領域は RNA ポリメラーゼ II の RNA チャンネルに結合し、転写開始点の決定とプロモータークリアランスにおいて重要な役割を果たす。Sua7p は出芽酵母の TFIIB であり、346 個のアミノ酸残基 (aa) から構成される。
Data Link	SGD SUA7/YP086W
画像	 図 Endogenous 出芽酵母 Sua7 のウェスタンブロット M: マーカータンパク質 (kDa) 1 : 出芽酵母細胞抽出液 抗血清は、5,000 倍希釈して使用 Sua7 タンパク質の分子質量は 41 kDa
文献	本抗体は以下の論文で記載され使われている。 Kasahara K. <i>et al.</i> Hmo1 directs pre-initiation complex assembly to an appropriate site on its target gene promoters by masking a nucleosome-free region. Nucleic Acids Res. 2011 May;39(10):4136-50. PMID: 21288884 ChIP
※本製品は研究用です。診断および軍事目的に使用することはできません。	